

令和 7 年度（2025年度）
北海道立教育研究所フォーラム

開催要項



【期日】令和 8 年（2026年）2月9日（月）13:30～16:00

【会場】遠隔：Zoomによるオンライン開催

令和7年度（2025年度）北海道立教育研究所フォーラム 開催要項

1 ねらい

北海道立教育研究所のプロジェクト研究に関する研究発表、有識者による講演等を行い、研究成果の検証及び普及啓発を図る。

2 日 時

令和8年（2026年）2月9日（月）13:30～16:00

3 開催形態

WEB会議システム（Zoom）によるオンライン開催

4 対 象

道教委職員（本庁、各教育局）、道研連加盟機関関係者、学校教員（小・中・高・特）、市町村教育委員会職員、大学関係者、他都府県教育関係者

5 日 程

13:00 13:30 13:35		14:40 14:50		15:50 15:55 16:00			
接続受付	開会	研究発表	休憩	講演 「学び続ける教師～教師の資質能力の向上に向けて～」 藤原文雄氏	質疑応答	閉会	

6 内 容

(1) 研究発表

- プロジェクト研究
 - ・プロジェクト研究についての説明
 - ・遠隔教育の推進に関する研究
 - ・STEAM教育の観点による探究的な学習の充実に関する研究（全教連課題研究）
- リサーチ・チーム
 - ・日本語指導が必要な児童生徒への対応
- 令和6年度研究成果の普及
 - ・中学校技術・家庭（技術分野）「D 情報の技術」におけるプログラミングの研修（授業）教材の開発

(2) 講演

- ・講 師 国立教育政策研究所教育政策・評価研究部長 藤原文雄氏
- ・講演題 学び続ける教師～教師の資質能力の向上に向けて～

7 その他の

- ・資料等については、道研HP（<https://www.doken.hokkaido-c.ed.jp>）に掲載します。

8 アンケート

- ・2月19日（木）までに、下記URLもしくは二次元コードから、アンケートへの御協力をお願いします。

【URL】

<https://www.harp.lg.jp/Csh1t22U>

【二次元コード】



◆説明

「プロジェクト研究について」

◆研究発表①

「遠隔教育の推進に関する研究」

◆研究発表②

「STEAM教育の観点による探究的な学習の充実に関する研究（全教連課題研究）」

◆リサーチ・チーム

「日本語指導が必要な児童生徒への対応」

◆令和6年度研究成果の普及

「中学校技術・家庭（技術分野）「D 情報の技術」におけるプログラミングの研修（授業）教材の開発」

◆講演

「学び続ける教師～教師の資質能力の向上に向けて～」

国立教育政策研究所教育政策・評価研究部長 藤原文雄氏

《講師略歴》

民間企業、国立大学勤務を経て、2010年から国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官、2020年より初等中等教育研究部長、2023年より教育政策・評価研究部長併任。2025年から、教育政策・評価研究部長に配置換え。教育データサイエンスセンター長特別補佐も担当。専門は教育行政学。(1)スクールビジネスリーダーシップ、(2)副校長・教頭の職務・専門性、(3)諸外国の教職員配置・人材開発、(4)教育データサイエンス教育、(5)子供・教職員のウェルビーイングに関する研究などに従事。



■学歴

東京大学教育学部教育行政学科卒、東京大学大学院教育学研究科修士課程修了、東京大学大学院博士課程単位取得満期退学、博士（教育学）（東京大学）

■経験した委員など

文部科学省中央教育審議会「チームとしての学校・教職員の在り方に関する作業部会」専門委員、文部科学省「質の高い教師の確保のための教職の魅力向上に向けた環境の在り方等に関する調査研究会」委員、中央教育審議会「質の高い教師の確保特別部会」臨時委員

